

# 監督会議資料（国体予選）

平成30年6月30日（土）

時間：8：30～

場所：大会議室

## 1. ミスプリントについて

## 2. 競技規則について

- (1) ルールは、現行の日本卓球ルールを適用する。
- (2) 接着剤の使用は、所定のラバー貼替所（体育館裏口）でのみ許可する。
- (3) **タイムアウトは、全試合適用する。**
- (4) アドバイザーの制約はない。  
(誰でも可であるが、ベンチコーチは1名のみで途中の交代はできない。)
- (5) ポイント決定後の次のサービスやレシーブについては、速やかに行うこと。  
(ポイント後の時間を故意に長く取るとバッドマナーの対象となる。)
- (6) ラケット検査については、適宜行う。
- (7) 足拭きタオルの使用については、タオル使用の6ポイントごととし、競技継続の妨げとならないようにする。また、副審側の自分の領域に（机の横付近で競技の妨げとならない場所）ビニールを敷いてその上に置く。

## 3. 競技の進行について

- (1) 6/30（土）の1次予選は、男女共にベスト4決定まで行う。  
※男女共にベスト4の選手が2次リーグ戦へ出場する。
- (2) 2次リーグ戦は同一所属対戦の多いところから進める。

## 4. 審判について

### 【1次予選】

- (1) 各コートの第1試合は、相互審判で行い、その後は敗者審判とする。
- (2) 勝者は、試合結果を進行席へ報告し、敗者はコートに残って次の試合の審判を行う。

### 【2次予選】

審判員が行う。

## 5. 2次リーグ戦組合せについて

- (1) 県体1～4の選手は上から順に1～4へ入り、5～8へは1次予選ベスト4の選手の抽選によって行う。なお、その抽選は1次予選終了後行う。

## 6. その他

### (1) 練習について

6月30日（土）・・・台設置後から 9：00まで 練習

9：00～

試合開始（開始式は行わない）

- (2) 貴重品の管理、ゴミの処理、上下靴の区別は、各校で責任をもって行うこと。
- (3) 準備のために7時半くらいから体育館の中には入れます。